

平成22年度 学校経営基本方針

学校教育目標

『明るく、たくましく、自ら学ぶ子の育成』

え・・・笑顔あふれる子 ち・・・知恵を活かす子

あたり前のことが
あたり前にできる子を育てる
まず、やってみよう

重点目標(あたり前のことが あたり前にできる子を育てるために)

学級経営の充実(子どもに対して謙虚であれ、一人一人が経営者です)

- ・子ども一人一人のニーズに答え、認め合い、学び合い、高め合う集団作り
(子どもがいるから、私たちは先生でいられるのです)
- ・豊かな人間関係作り(コミュニケーション能力の育成)
(善悪の判断を明確に)(いじめは絶対にゆるさない、毅然とした態度で)
- ・児童の姿を通して、保護者・地域の方々の信頼を得る

基本的生活習慣の定着(学校生活マニュアルを「あたり前」の基準として)

- ・笑顔であいさつできる子(相手の顔を見て、はっきりと)
- ・礼儀正しい子(聞く時は相手を見て、話す時にはきれいな言葉で)

基礎・基本の徹底(確かな学力をつける。小学校で覚えることは小学校で)

- ・学習指導要領が基礎・基本 ・算数、授業改善で確実に
- ・読む、読解力 書く、漢字力の充実 ・朝学習の充実

開かれた学校(学校は毎日が参観日です)

- ・学校支援ボランティア、外部指導者の導入を充実(より多く人で育てる)
- ・家庭との連携(児童一人一人は、保護者の宝物です)

安全・安心な学校

- ・事件・事故は早期発見・早期対応・早期解決(PDCA組織の導入)
- ・花の咲く心安らぐ学校作り(花植え隊への感謝の気持ちを忘れずに)

私たちは、お金を取っているプロの教師です。農家の方が野菜を買っていただくために、より良い野菜を作る工夫と努力をするように、私たちも一人一人の子どもを、どれだけより良く育て上げていくかで評価されます。

22年度の上記重点目標に添って、この学年を、この学級を、この子どもをどう育てていくのか、先生方一人一人の力量にかかっています。